

戦争法案反対の行動 参加報告

えびな九条の会8月28日の世話人月例会議で、①8月30日・総がかり実行委員会主催国会周辺デモと②9月6日横浜弁護士会主催のかながわ緊急大集会に会としての参加を決めました。しかし、会報で全会員に伝えることが日程的に不可能だったので、私・下山がメール・アドレスを知っている会員18名の方々にメール拡散とあわせて、①は小田急海老名駅発11:47で、②は相鉄海老名駅発14:01での参加に加わって下さることをアピールしました。①には6人が参加、②は私一人の参加でした。以下、簡単に報告します。

8/30:国民救援会神奈川の隊列に合流すべく永田町駅2番出口にまず到着。人々の渦の中で、国会図書館と国会議事堂の前の歩道を国会正門前方向に職を立てて遅々として進む。歩道は往く人、戻る人、立つ人でぎっしり。警察はデモ隊がガラ空きの車道に出ることを許さない。われわれは神奈川労連の職を見つけて、そこで行く人から立つ人に成る。スピー

カーからの音声も良くは聴き取れない場所でのスタンディングだったが、12万人のシェプレヒゴールに和した。ほかに、年金者組合、国民救援会、個人参加の形で、海老名からは10名を超す人々が参加。10万海老名市民のうちの0.01%レベルの参加ではあるが、日本の未来にとって有意義な行動への参加と一応満足して、帰路、新宿登り亭でうな重奮発乾杯した。

9/6: 天気予報が雨を告げる中で、反町公園に6千人が結集。15時から一時間の集会でリレートークを聴き、ついで2コースのパレードで市民へのアピールを行う。雨は集会の終り頃から降り始めたが、私は傘はささずに東神奈川駅前→東白楽駅前→その近くの公園へと進むデモコースに参加、戦争法案反対！反対！を叫んだ。

リレートークで注目されたことを紹介する。まず日弁連会長村越進さん（代読）「全員加入強制組織の弁護士会が戦争法案に反対する行動を組織するのは、平和でなければ人権が守れないから」。ジャーナリスト鳥越俊太郎さん「東西冷戦終了後の90年代はアメリカ一人勝ちの世界で

あったが、2001年9/11以降は、アメリカ対イスラム過激派の非対称戦争の時代になった。この時代にアメリカ側に立つ戦争法案は、新幹線爆破などマドリッド列車爆破テロ（2004年3月11日 191人殺害）的なテロ攻撃を日本が受けていること」。漫画家石坂啓さん「アベのアタマの中では自衛官戦死一その国家的美化一九条明文改憲達成の図が描かれている」。安保法制に反対するママの会鈴木法子さん「デモとか署名とか効果ないと声があるがマルティン・ルーサーは悪人の策動よりも善人の沈黙が悪い効果をもたらすと述べています」

これらに加えて、「国会議員のみなさん」からのスピーチとして、民主党江崎孝、日本共産党畠野君枝、社民党福島瑞穂の各氏が登壇した。

報告、以上です。

下山房雄（会世話人代表）



『国民の声を国会に届けよう』

2015年度署名 一次集計は12月末

『憲法九条を守れ！』『集団的自衛権の行使反対』

『戦争する国にするな』 全国各地で、今多くの人が集っています。そして叫んでいます。

日本はどうなるのか？じっとしてはいられない。

デモには行けないけれど署名ならば集められます。家族や友人、知人に声を掛ければ共感してもらえます。一人が5名集めればえびな九条の会員が200余名になりますから1000筆は悠に集ります。用紙がもっと必要な場合、事務局に言って下さい。私は余分にコピーして、いつも鞄の中にいっています。集りましたら近くの世話人にお渡しください。又は事務局に送って下さい。（会報に署名用紙を同封します。）

「手近に 身近に やれることから 一人一人が集れば大きな力になります」10周年記念講演で岡田尚さんがおっしゃいました。そうだ「国民の声こそ世の中を動かす」署名の声かけなら私も出来る。

（甘利和美）

＜市民平和集会＆パレードを実行して＞

憲法違反の法案を絶対に通してはならぬ！えびな九条の会の呼びかけに11団体が賛同した。そして250人が海老名中央公園に集った。

8/9 異常な暑さの中で燃えた。この穏健な海老名で、短期間の企画で用意周到とは行かなかったが、すは！とばかり切羽詰まって、かえって皆の想いが結集した。実績は新聞報道され市民にアピールでき、この危機においての判断と行動、協力に今もって感動を残している。

事務局から (E-mail: aooyama@m4.dion.ne.jp)

10月の世話人会議は10月23日(金) 13:30~15:30 海老名市文化会館254学習室(2F)

午後4時頃から、駅頭宣伝・署名行動を行います。(小田急改札前ペデストリアンデッキ上)

都合のつく方、ご参加をお願いします。